

## 謝 辞

本研究を進めるに当たり、研究協力者各位、研究パートナー各校関係各位と設置教育委員会関係各位、文部科学省初等中等教育局特別支援教育課関係各位、厚生労働省大臣官房統計情報部人口動態・保健統計課疾病傷害死因分類調査室関係各位、WHO 及び旧 ICF-CY ワーキンググループ関係各位、ICF-CY Japan Network メンバー関係各位をはじめ、多くの方々のご理解・ご協力をいただきました。また、安井直子氏には英文資料下訳について、達直美氏、春名由一郎氏には本報告執筆について、それぞれご協力をいただきました。併せて、本研究の途中段階の成果をまとめた冊子「ICF 及び ICF-CY の活用 試みから実践へー特別支援教育を中心にー」の発行に当たっても、多くの方々のご協力をいただきました。

ここに記し、心より感謝申し上げます。

なお、本研究課題はここに閉じますが、ICF-CY と教育を巡る動きは緒についたばかりであり、本研究所として取り組まなければならない課題がまだまだあるものと認識しております。今後ともご理解・ご支援をいただければ幸甚です。

研究代表者 徳永亜希雄